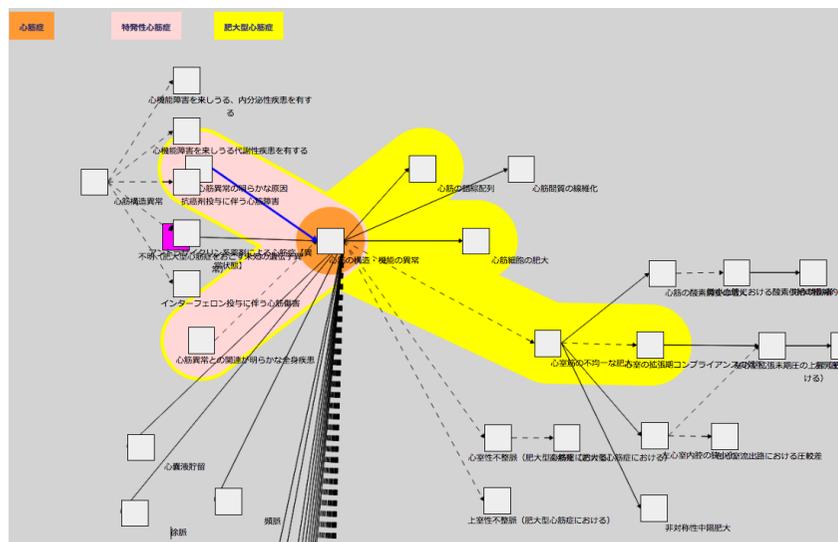


図 1 医薬品添付文書から疾患、病態、症状記述を自動抽出し、MKBに記述されている異常状態表現と対応付けできる基盤整備を目指す



主要疾患の定義を病態（異常状態）の推移で記述した医療知識基盤データベース（MKB）

- 慎重投与1. 大動脈弁狭窄、僧帽弁狭窄のある患者、肺高血圧のある患者 [血管拡張作用により重篤な血行動態の悪化を招くおそれがある.]
2. 過度に血圧の低い患者 [更に血圧が低下するおそれがある.]
3. 血液透析療法中の循環血液量減少を伴う高血圧患者 [過度に血圧が低下するおそれがある.]
4. 重篤な腎機能障害のある患者 [急速な降圧等により腎機能が悪化するおそれがある。（「薬物動態」の項参照）]
5. 重篤な肝機能障害のある患者 [血中濃度が上昇することがある。また門脈圧が上昇するおそれがある.]
6. うっ血性心不全（特に高度の左室収縮機能障害）のある患者 [心不全が悪化するおそれがある.]

医薬品添付文書の慎重投与記載